經營、 変更 足本報 可主體 710

0)

矿心

wyy

터어라나라

麼 九

の賢質多家是不拘하コ毎麼の十銭 街税引が

根本 討 始

(北京十二日歿)

交渉의中心議題||

A 年 案

立に朝鮮人判檢事の補充の困難がから、力可立管が分濫訴の際の何以りのはないがある。

コユ製造から中のロコ中の 5本品の日下元山倉庫支職の名機械会社

失

0

監獄のい分に次合

朝鮮人判檢事ご轉職

人員過剰可感のの一日本側線

限益持織かにズニ穂當えい三理想は「年目前ご形便の拘泥から現行制」が使め拘泥から現行制

隊代用食으로 朝鮮產燕麥使用 負永陸軍倉庫長跡

食糧問題の解決上軍大党定義での

は 市場附近居住民에게만動が円分れ 市場附近居住民에게만動が円分れ 前子の とこれ かいかい 前月 例 と に お かい がい 共 責任 の 暴利 書取 が と 一 個 と に は か ま で かい と に が かい と に 前 で かい と に が と に か と

|学願替其他九十六件、合計五5十二件、埋火群屆六百八十三件

八件이豆登錄埋火牌其他可

籍一千六百八十件、宿泊居住届一京城府八月中民籍事件取扱高二月

印鑑證明一

早

中でででは、 ・一般のでは、 ・一のでは、 ・一

認めい未久の事務が開始되り、「女女市内電話交換事が開始コ

타

務部長會議

咸南端川ら南次や展から狀態のの

端川電話交換開始

約의根本問題与討談が父母引 十二日午後六時早已의會職是利權問題是好 十二日의日露交渉 **が扱いりご開催日で段海事務の協関部で所第二會議室で入り務局長財務部長會議ニタミナガ、六両日**

高いかけばい

海底線全通

送り摘要問題5J中前者に容易り贈答り与け並れ中で出版が進むりを販否の認みで、當局で女と中の憂慮中5J中日中のアー切判明日の中日の関節をである。 法コ摘要問題57中前者に容易句節着の足りぎれみこ後者の 開題に無心議題に現在北棒太企業繼續問題及將米獲得望利權の對한 露衂々内 (東京電) 日露交砂의中 電信線の十二日午後八時全通习の八日江東不通の日釜山下陽間海底 二十五日の復か父日라

協定策引成立当急速がおラ中 協定案成立

・急速 一回の国から (北京十二日歿) 開船が炎ラロ ◎陸軍乾草貫入終了

朝鮮陸軍倉

果的依的的交涉의成否是决定되司司日司 交渉成立 や十五日の 利機問題が配めい精訓が火に日會襲に十五日 (北京十二日歿)

東上의制限追加が七反面のと辯護。コダケにけれ首尺竿頭の一歩量けた 境遇がむダラ 意味足ยがむ政大正十一年ののロ九千石 ※ 第677年 後週では、1986年 1988年 物假의高低等言考慮所外按照 原則の足仏の気がの民日

▲下岡政務網監

0. 稅關檢查事務

支暑檢査係主任の對から

協定會の列席の税闘撿査課長及

本 コビ辯護士相互間が法的研究心量版の人材登用の精神量波却が七郎がの 高度正開業や早がガヨー境遇から外がる の機結果新進の有資格者がのいきの機結果新進の有資格者がのいきが出る。 開業当制限から 中一麥烏馬艦の三日本の轉送の七形便前上列三分分号の一約四十萬貫의燕人の物資管日本의陸車部隊の三使用人の物資管日本의陸車部隊の三使用 朝鮮開發

東

舌

西

唇

区ののでは、 ののでは、 ののでは **対き遊食の弊風の馴致習がである。** 健華リゼッピロテ 0 ・救済方法 三講究がいる 対対 早ま地方のな

自己生日

豫定の己 **吐供給吐叶上述叫刀司保健食料引** 本日早时 目下いい希望は一年級の かり、日吹い弦り 의經營者呈早可買收 報可發行權과 新經營者의手忌事業 其旨言謹 經營

き進行! 5 切き從前 **今般朝鮮日** 位の倍前愛護す

武政 8-24 □ **田港 2410-45 接**

巴詳細や説明書号仰星を14 個詳細と來問又書信の主通知め 朝鮮寫眞實習會 寫眞爾生大募集 朝鮮寫眞館內 京城府貫鐵洞七五番地 橋正則此新著▼ 以商额登 € K18 銅 腕卷十石入刘卟 秘傳公開▲いるはむ細胞が及の日以来は日日 魔卷十石入刘卟丑 瑞西特製 多數輸着 十石入치마玉 時 話龍山長三四番。 Æ. アナ 美麗堅牢 我ヱ子鮮 • 损罚京城七二参参番

代日運勢是是月月 日의

古凶。一谷易可解釋的 後亡如何す

們金貳川州錢

报 替 東 京 一五八番東京市麻布區富士見町六

自古有名並舊式丸樂으로諸般滯症斗消化 霊神 丸こ らり以上

定價 時救命之策으家庭の常順ア必要からい 不良症叫腹痛、口逆되는印即効かのリー

超膏藥本家

			*	4	次	育	四	=	. •	→ .	第						•	•	報				日			鯯]	朝	*					日四	41	月力	心 年.	三十	正力	k	•	(可	認	勿更	部府	主	第)		(=))	=,	in va
	保千	巴受岩七百九萬三千九百八十八萬九千四百一	六百三十六萬八千八百三十百十九圓으로のスミ前月回	ma es	七月中日全鮮各銀行の爲称受拂宮一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	銀行爲替受拂	七月中全朝鮮	常要を供り置ら来るところとでき	十五錢舎星でい所持者側の思惑の者の	りいい	順十月物四萬順回輸出の公分分日。甲香泉近の需要が選擇をの九月物三萬、千扇	不圓滑すの奥地의出廻フ念庫名叫	見歌のTH 若事当形合う 局價 言呼が 吹い特産地 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			おり	一人口網腦。		八十銭三亦是買手が無おい朝鮮内以立	六号	省の今州 三元 太小物高價十七圓 緊縮	期か立從から其影響に朝別會	日前早は一時의高價入圓五十錢の英廟	凶る	明mol水管四月半月八斗口作則日フトリ外変百斤の勢おい一圓っ오此施行フルラ	5依が円該關稅問題とか	3. 金维兰 外头只三河 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3.	借当始が失	一日日本の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の	内容や前의委員附の	国五十銭假量の2最近의關稅商職界の不	七錢多七十三錢。三早日一	字字	い委員會の分に	至日本의小麥収穫의路	近	当計がい最近安價의が	家のよ	麥	税率緩和弖	和常可減收に既定り事實の	で 全朝鮮の	의滅収가三樹五六分、約五六十萬 夜内自勢力が今年被害地의首位되는全北 融道型	の有効中のと 比較的調査が	が中成のJIII百英石、双三元百英石 トー・ 進行中の三 英報告の観測の原々 等の線	やみの調査量	F	が 米の かい	次の野人の軍船資不得	元來単災三因が被害の(分無為	いかでは、日本のでは、日本には、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本には、日本には、日本には、日本には、日本には、日本には、日本には、日本に	今年朝鮮31年炎8時か 中		
	行め도比等の要求	灰銀行의 事業이 오普通が然 がぶい あいりょう	ヱ亦是不好하立自ベホ♥31不振斗手形31出細	255		室次の日から世 年経費節減	《年上半期頃早已銀行의不况時』	を 登事を それで でいれて でいれて でいれて には でいれて には には には には には には には には には には	別国の借入の便利	の銀行の貨出の努力が商工業での銀行の銀行の利益に関めませる。	減退の可自然金利	を対している。	不访時代	行의		氏間経済界が悪影響の気合いない。	明の中必可政府七つ言有利		基 呈 2		E .01	の約三億四ゴ經費が可	7. 幺來年度》に一般會計及時 プラら三行政財政의整理言斷行み ご覧	大手	父後一年9 巫過が小さり复れ の對、谷易り断言り難む問題の다然 程度の	る幻變化智の解	影響 這受計化 非常引不景氣引角 水害本經濟界 二戰後의 反助斗大震災 〇 如	談	貿易好轉。		况山夏枯期節ご結果で基む	宗하炎스나要世叶一般財團の滅少虫 ひ結局으非常	七萬四千四	· 路鼓岐olfs其他SI受外上第三字と前月末現一圓拂四百七十八萬二百八十九圓의 六百三十	万面OD受百八十九萬九百十八 用涂別	の自然第九千三五元十七国の記載製成三元の一旦受百十六萬六千八百四十二國排現在	《八千百九十二圓이 오對日本 七萬	百七九萬六千六百八面佛三顏的!!! · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	下答	アト	い吾人のし	がガルがある冷無臓	とり出	当定	에 (나: 1	유 종 등 의	傾から中島に当時は、東	からながり十一年所称の一句野からこ常間の分丘を	策의 関離 7生 かこ グート ユョ	傍園から不可並次の日 並ぶ 人力の及び子紙関係の	コープリーを外三面関与門との三型和何才不能な中国時の一次多	が登頭状の自体的所他のでは、	Ш	
G	邁の豆資本金問題が試みが岩五十 川奥暦楽山百萬暦楽의南楽の南条の火ムトラ	碧 定	常事者도亦其必要宗認のの軍役間でいた一般仲買人의要望めた引忌市場。遊	追馬	金融機關	京取市場の	リスニ O、会) 將	黄色種 图: TOCO 图表光 图 1	鮮種、たど、五三貫、「素光、三国」	9年で変数で、アス象型の合種別豆實収強想額・ラスから	旦中三十八萬貫一割三分減○□ ⊆ 復十四萬貫○三斉港豆 こり 資本語製量	の依めの本年の質収額の二百四度	合計 二、八天、五)、二、四三、久九 一 平 獺 支局 二、九三、七三 一 九、〇二六 一 :	大邱支局 墨西、四里 五二、六七 像	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	第定収穫・宮收豫想 一型	・各支局管内의實	「然の「中乾燥方法等の依めらら」度の	O F ^	、受視系が以上なりやは、改合が、例のいる質の對からと無論今後、例の	州地方の比較的雨量のピダ日量器	終了外上、文字の一旦、一旦、大学の一句を表現の「別では、一句では、一句では、「一句では、「一句では、「一句では、「一句では、「一句では、「一句では、「一句では、「一句では、「一句では、「一句では、「	写完か叶黄色種の唇の 日頃収号 _{重明} 勝ちって名音・唐ブラニ 唐坂山	対立 三全郎 明み 三十四枚	() 5 一十八概京城支局管内 3 朝 大平() 1 年 7 9 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 	三三平選支局管内アー時念魔工 業者法を語る ピュー	鮮各支	おの相當で減收 宣不免 おい相當で減收 宣不免 おこれ 高武 本年 り 層式 の に おこれ 高武 一本年 の に 内 に 内 に の 	高定事資事業期長機	約一割三分减一品	本年度葉煙草	三十五萬八千四百五圓四減少四十二十五萬八千四百五圓四減少四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	末現在71比が月口数一口金頭(4)が三十八萬八千七百十八圓0三 に皆	郷額五十六	現三千九百四十圓四城退の十一般の現在の比が四口販二口、金額六十四次	三千五百七十二圓으로七月末間信	三類のU口数六十八口、金類二千二十一日朝鮮銀行八月末現在擔保別貸出總 日	朝銀月末貸出 鳥	加知之次の中	是村의地主及有志에게鴉한叶 十八	のみ思め	野司者 乳質	は 共規に以寄少	が前針の過激	切實の要求がこかのり、後編者の相の大受息者可ら地主路君の優額。 一	光神学如今の一の歌らる 歴刊 当天	ピイー 京成リゴ度田三国議場 関連家民衆的周旋30必要且有力益3000円	小氏豆労止替次ピアリタ 晄 当様(1900年別足がいかけ 7歳	期待之亦持無定	グロミニ所謂總督府常局者の「い」では、「の」の「日本の「日本」の「日本」の「日本」の「日本」では、「日本」は「日本」の「日本」の「日本」の「日本」の「日本」の「日本」の「日本」の「日本」の	災虧外有針	
	がらい野野の田里の機会を見む	対対日 遊興者에が三負擔当器	《叶叶 遊興の全然不必要が日節 大興税の増削が高谷地方の調合が大	著、冗饗節約島獎勵引爲から、「「「「「」」の「「」」の「「」」の「「」」の「「」」の「「」」の「「」」の	次舎早川に次からかの富局者が電が税金賦課が民衆当期	▲民衆의最一事實っけむら、京一の	立めの水質検査量忌避的と者が 物次井水の 宝京城府の分踝沈から	一部朝鮮人間の七	□□□□□■□▲京城府水道の	計三二、MA 三九六、1八 二五、二二 七、八六	路 MO (至) カ 三八 (100) こく (100) で (100)	器二十八十三十九、00六二0、八八八九、五十二二	大正十二年中	新 三時、九二時 三時、〇八五 八三九 二、〒○ ▲	※三0人が大阪に出い、大人の 玉、三人間 一、四一、一神	大正十一年中	治 元,北大 三八二元六 1、六八 四、三〇 种	第二二、九四二 10次、三二 大、六二 三、二	大正十年中	12ペペーコン 15ペペースペー 大火 1、15	帝 六つ三百 大つつややしつませいつだ	新田 (1970日) B (八元、三、1g) 数 数 格数 歩合 (1970日)	対対の 一般を一合格 不合 同上 和	大E LEP	近九年以降十二年中外AI檢定成 二月 	格可置印金名の分各地の委托士	石の製品・一般で検定がい買上む」である。 では、これでは、 の中間では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ST度量衡法5日本平5日分大 いて、	過去四年間成績一大	皮量衡器檢定	1總會ダスに保勢のココロコ	首協議中の司が田時勢と二十の日	の人という。これは、一般のでは、これ	中から 宝一派四運動や 停滯狀 火光 年代 東京のタギ網種に再作品的スタール	民山戸任運動の相當の猛烈む 継一	野おい北濱方面一部の対に島が寛明の	来里するとならればである「一年非事務の力と情報の依める」「	世色不許	徳蔵氏の	〇六十六棚半의境加のけ	一派少り小前年度同期のよみ四十二種の兄前旬の比が四三十三種		脚合會調査の依か吐九月上旬 京七一才名が大幅1111年 六十	1 本席於常日香	がいかられば、 がは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	勝ち己の中上四何如間株式金月プロガー	日氏三升日頃の三龍京都刊の民	の可能性多가지立り叶炭東中 ・ 御烈七故丘の點으로보면五十萬 兌喚	大温事集が心決王容易が望っています。	間の配百萬編の配か以安全が 正理 がた	行う可能性を受事が行る方式で発す。	五十萬個으로で一朝の財界プロサットでは、1918年の日日次刊の日を同日	ズミ味用針刀に取役會可分質	The state of the s
	一 中 100 - 中 100 - 中 100 1	(前級 4%) - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 2		10°10 11°78 11		おって、され、ことで、たっと、ことで、ことで、ことで、ことで、ことで、ことで、ことで、ことで、ことで、こと	新一次、四元	土日止倒 本日付價	₩	*	※近日市製に保備の ダロ市况の開 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	DOA材料敷弱品脱当窗買フ共り する。	の場合の記を表に木をリートでは、地十六分之三低の同りの常地今日	市记 米棉一面大十錢低斗 付款 数 多个十手人同 三二个一	新屋町(大手)(俵三六、0至日本唐木)金郡 同三、〇日	金巾進軍 同三九十	布(唐木)飛犬 同 宝七 間	投資 同学公司	自頭山 同 11000	金 湖	金剛山 同 55,00	大人人 同元三00	布 三 A升疋入I棚 記(Oc	永成锦绕	月限・元二、元、也・元二、也・元二、也・元二、也・元二、也・元二、也・元二、也・元二	のなった。		初初	灰三品市場 十三日前8	綿絲	(大分)(八角)	いる中株 三十七弗八分の五		不爲替四弗四十五仙八分曰三	一位	R級塊 三十四段四分37三 G	(十三日着)	油外經濟電報	1 (4) (1) (1)		満覧と糸	期一、二一七、八六六、四七錢 圖点數 三、四九二枚 傳句	「娘手形交換高(十三)日) 今回・日物 二一 二〇 今回	超物 一五 一九		日本金利(十二日) 東京日本一金利(十二日) 東	田 高 三三二二二二二十二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	「中央の 1°053 大流の 180°1100で 180°1100 180°1100	日本銀行券(十二四)		朝鮮銀行券(十三日)	金融		
	歌島がこむり十時勢に下向の勢がつく実際観がとむら入十週間門実破	の大新の別無影響の当材料に合めに日銀利下實現の希望中国動物	八圓甕星下落写め気み一部強氣者(十銭)のムー大引のに叶시七十	ダウー 今朝収付三小高三七十七周(仮の中間コンピロ下向之勢ブリ	古コル大川州・イヤト七圓巌皇後日阪地前付ル七十六圓巌皇低落皇	言えが小昨今의商勢豊보건叶十二5元叶만保勢三小幅의高下ル總統	5時勢の軍大党影響の9次立二前	本的の早結末国大株總會プニナニーを高便憲法出るで大衆の第四プポー	野理樂觀の豆墨聰コウ七十九圓可	大新下向乎	京取 同價△大新十錢低	- 錢二十錢에二歩が吹合望の豆場	の三十四五十枚賢賢プの名々八一個九十級版付領の管地に在上で	日の十枚媒介プリダコ鋼新ら八	別下島が見る月末夏小泉間川の一次コ嚢買し依然可不振から百七十二	一十錢低51七十六圓八十錢01大引一報可0154八小班之態豆前止且	五十錢的初付後阪步乃七十七圓	新也三四十後り魔客コオ七十六 場大新阪止同價豆阪付害傳むの	後場至極閑散	ゲニピス のこっ のごら	と3世にというとは、「日本	餘の中基が四二三十枚三閉會四一	対して小幅であ下三条勢り月至期、計ら吐養買り吐み込みには	三京取二大新の暴騰暴落の三髪	トカリシャドリルシャト といれば 新高僧 アナシア	十六七圓楽の分彷徨むら叶八七 ▲そこの世界に記し大祭の・七 ▲	三次川寺時十二号十七新川 上一百百至天が四分舎・ テコに何己ス	以川宣傳の努力なの五型ス▲四	は は に に に に に に に に に に に に に	門請いら相議コ科や吐叶▲勿▲	Jase 日の株式宣傳機關の關立會	役の活動の第一者手三十三人	A. 文文 三級 以 5 7 0 4 新取	不新五十錢低 ▲ 仁第十錢高▲	変見に大十の不過の気中	個初付後十銭의服勢言示が吹스	S 14 二折cccの日中山夏から ▲ S 14 二折cccの日中山夏の氏豆大引	行網の立十銭高三始歩後十銭の ▲ 三百百六十枚気炭三無高組制態	日の不過が突然は京取に初付不	上輪三大引写立廣貫と開散から、	報からは古七十七国の最近的	ス十鐘 や同類豆初付後双付水物 nt.1で1000円 18地が二十銭高豆七十七 10mg	一部勢に大新阪付か二十銭高量司	前場閑散	京取品場からの	立分利 全、岩 砂板 か) ま土紡 兵、10 日石 龙、8 4 1	明书 一、一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	・ ・	一条 大人(の 同新 大人の 形	東京株式 十三日前第一日本 二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	版 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	等一个"20"等。 26" 26 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	司 豆用	
	同價豆七十銭の止めの工先限の人物金銭が11年限の上がの11年	阪地五節二十銭の忌止償十六銭の可三十四〇五錢ダス跳返の8分で	十三圓七十錢2로先限2三四節半八錢?高調重接がユ中限2二節三	後阪地二節二十七錢으로三節二十歲硬型二十九圓九十錢の場合始か	57又復反落争據하立三十圓大豪豪昨後場90阪地初台三十五圓十七鐘	前場(五		こり こんくん こんそう 三ん氏楽長 三五一五 三五〇一 一四低		第 三 五 一 六 三 元 一 六 三 元 一 六 三 元	型上置长地 期米	第八節 三五、10	第六節 豆 四	第四節 景景	第二節 至二	東京期米十三日		金 節 1		一四、九二 三四、五二 三四、五二		面に、一三四、五二	大阪期米十三二	其	月	大刹 共多 谷 〇	京取 高色 —	150 - 50 S	大新 200 — 20 — 200 — —————————————————————	京取三三〇一一〇一一三一一	京取諸株歩調	秀吉見台井市川賀豆百七十枚 大新 定岡百枚白樂三寶の金潤四	十枚 一枚	東京 南城介京十枚	後場では	等以置記三百女 洪股柱金雕龍田中新田定岡南閣	大新・成清金潤秀市川寛の有田屋のコアイゼ	仁新 成清市川賣の定岡田中寅 本	金灣秀賞三百六十枚	前場	賣買關係 4	は野閑散の沙스四大新高下のい品にお望まりが	4別三句惠材料ルツミズミ・ゼース買り百六十分を過ぎりませる。	た初付不成の豆汁鏡高量示하吹風	坐然不成凶不况の交叉立今前場は	ラゼミナニ日のシ前級の二十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四	人間豆片量可りの可刈り故豆昨▲	正等44年日7日の日日の日大学十年の金融機関新設4株式宣傳機関し	100位気を中景男方針の具版化	新食役就任後養男方針の関わら	次早は新幹經が7分ででは元京収了 「方」工人は一分次代7位1		クイ果然機 順音의 製引 足配え 軽子	
	出期は一時瓦落岩越観がコ十一限	米俊前途의强弱説で嫌か円軟派に	京急潮의黎量呈が小阪仁의鞘ニ於、「魔殿破のユニ十九圓豪善又復倒破	関連の分三十個大臺57二重奴皇無阪地足けらそ散態の傾から三十一	合置手が無かけ 三角関手が無かけ 三角線の 円倉地 三角線の 三角地 三角線の 三角地 三角地 三角線の 三角地 三角線の 三角地 三角線の 一角線の 二角線の 一角線の 一角線の 一角。 一角線の 一角。 一角。 一角。 一角。 一角。 一角。 一角。 一角。	懇観サー方の豆腐氣景響は50豆盆観の腐みの阪地硬幣でに山内君의	政府米六萬石拂下說三人氣再句歌。各地市場のD昨前場早已來十六日別	아 今 도軟勢?	本期總取組高一三、五八三、五〇〇		. 八〇	七節 二十九圓四十三錢	六節 二十九 <u>雌三十錢</u> 二十九 <u>雌三十九錢</u>	三節 二十九圓四十九錢	二節二十九則平九錢	安徽二十九湖十九岭	高價 二十九週四十九錢 1	初付二十九圓十九錢	十節 二十九周十九錢	九節 二十九圓十九錢	七節 二十九圓十五銭 田	大節 二十九國六十九錢 十九	三節 二十九價七十四致	二節 二十九圓五十錢 屆	安健 二十九頃十五名 十	高領・二十九億九十四銭・九	之間 一十九國五十錢 一十九國五十錢	7九丁9日子 第四の第7五年	五銭の三叉復下落め口先限の二第	(第十節) 當限 兰不成の 小中限の1第一五錢先限 5 亦十九錢の 1 字終めい	第九節 常限の五十銭中限のコー	でル不成の中中限の三十銭先限の	1971年の対け首イイア会の研究の1971年の対象を持ちの首に対していませば、1971年の対象を持ちられていませば、1971年の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	おりが 反地にがヒトト後り番(先限の十五銭の三字の然瓦落かり)	SPII十五圓七十錢中限シ四十九	節七十号医斗三甲号盖炎小工者 一第七節 阪地八節八十六錢。三	らか六十九銭の三路の叶 1000円	野族がロ紫中城長の 下戊リ十光 第六節 阪地七節九十三銭91小	190日 - 一大郎の三角をリート	接め口質限の不成りい中限の元	第五節・阪地六節九十八銭3秒(尺勝がけ)	00五十錢先限00七十四錢00豆又	・反高量受하고常限の一不成の「中一第四節一般地五節九十二銭の一六	20五十九銭の弓輪返が中	第三節 阪地四節亦八十六歳以 1	の発展のである十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	第二節 阪地三節八十六銭37報 吴	九丁低が初付の中では、一下であった。	十三四五十銭 先限シニナ 5	第一節(當職の一不成の「中職の」の「	第三十四個九十銀の又使十二丁 Otal	二後9昨止便보叶十四丁低便豆先の前場の至から散地物付三十五曜時	九緒の新氏団内領域正外党長が対し	
	#土社 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	阿爾智 第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	東拓沿高景の一景の	原華{社 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	育學(A) == == == == == == == == == == == == ==	一新是	商級 各 三元	原数者 10公 ··· 10公 ···	死銀}音 呈 呈 10 ····	后新之情,不是 ···· ··· ···	新文图 ···	同新/答 =1v0 == == ==	万月上 ··· 400 ··· 400 ···	株名 當限 先限 當限 先限	i i	一京区市場賣買買	_	物(九月十三日)	京城物價		物類良宗、高同神力 高、心 一	. 1	•		質		質別	四節 十月末 三、毛	三節 十月末 三、五	一節 十月末 三、谷		正米延取引	可生活前途可影劇のむいか?以	日の三四處を歌音場が三次の今日日の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	こ事派劇今のダコリスは上中さ	期が臨迫かが合う三是家ご畿月瀬追が日夕立彼岸後の三輪入時	叶▲のは当れせ後の七年彼岸の	上中立二母を2772mの存储少か いりが、水客等の此月舎肥念が	社の初米市場のエコ影響の名 ス	ガから一喜一悲의はつい▲ユ리 一件小書 (方の豆・一種を含むるのでは、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番	中山南部境路内のCingminorは、	(株) させれる (大)	マーキャンを入出のにはの	米 ■ ▲ ♀ 巻 □ 秋夕 ■ 漫家の分	で高から越年後の天井不知当大▲	出党を呼与正米の事情をいら用している。	情勢豆里型又復一度瓦洛音節式	元論以対は己々二谷今替合十目での子世中果然何時の實方のガ	三から大々的の三関方針を構み 一種子 ――	ででは、10mmでは、10m	限の以外底が暗滅な絵風が無数単四大反丁以下第二二十九個本以	を できまる 日本 では これ () できる () で	•
~~	同型上 "一番00"	1 4 - U	三元 三元 二元	1050 1050	¥KUU *** ₽KU ***	三颗路				MIN	三 三	11年) … 1四七0 …	新菜OO	1部 … 18:1	大	趨	(友助時計館)	6年,19日本 19日本 19日本 19日本 19日本 19日本 19日本 19日本	獨逸 型 经 型	、 五〇 一緒工舎製 事務用丸形掛鍾瓷器	\$ 8	〇〇 事務所用九形掛鍾壹貳、一即光會配事 普通家庭挂鍾八、一	2石七	形實石十五個貳四、	配石十五版武六、OO 自嗣第二十石十個登七、OO 銀腕卷十形二	、五〇 白銅片蓋十六	、〇) 銀片蓋十六形変石十個 ca 一十八分的第十形象石十五個四五 二十二	一人 定觉的 一次 一	十六形實石十六個六五、〇〇 2	七形簪石十七仙七五、〇〇 司 日瑞西國叶中會社 十八金片蓋十一得	国五十段式加算を ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	大社殿版 三手合一 標準社價格のタフ	上時計七蓋七十八金一號側音機構	製腕卷十七形實石七個	〇 銀腕卷形實石七個二五、〇字是類片蓋十七形寶石七個二三、〇字是	00	形骸石七個四二、〇〇の銀片蓋上される「金」では、「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の「一」の		〇 白銅型脱卷形聚石七	· 一人金腕卷形實石七個五二	七個二門、0	七個四五、〇〇 銀片蓋	不财富公寓社一十八金片董士七二二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	(大成特米所の分)		石砂)四十三川	三十五四五十续	市	一斤九錢	力上一斤一十億	仁川宮町廣澤米穀部	③廣泽正次	二川长豆又川川甲寅入	
	新	後収 *** *** *** *** *** *** *** *** *** *	: : :	מולה היים	1	高 址 意 红	期取引	1 1			100	100		1 1	语		단	美かけら	今一人の婦人は、當身とコナテ	可佛爾西人平汉하け「의ブモタ」「中の日本の一人」	· 全島 。	マコ エ早速 可當身 含面見からかした。 では、一人に當身 含人 見からか	政上十二市의舞踏場の臨	『오世』『아우스団宗可合』四部作	中日中时以次	いい ココダゼ州コ 更の十二月 フライニさん	1二後當身5	앤 미 쇠	j j	コ와グス『私知堂テ』のガ不幸の事	罷免から己 コミからヘナ不	を指令と	三年のでは、このできる。	A 17		ツナーユ III MM J TIME TH 大人の足役『丕刈撃』 プリントラン	《人》中世 外間。三年、三年五十十	七巴里 ドエコ アミス	米閣身을	かいい 安龍公	의 다음 아은 라음	以活利其動力。何等可假 一つきい口号のダゴ利っ	『常身の養養でいい「国常分司」「敬	「いのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	の外送留が可不快を解から	の対する対象が出し、同時の対象を対象を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	口局市会拔型後型二十	の最占領が立二十日の四季山中一十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	李	を引力事		即 最 新 (於古)書		
	(本館三書組がみ切り)	別事を見りませる。 後着大阪五〇八二人 後着大阪五〇八二人	で 大阪市北區木橋町井五 投替東 9 三一人 二	で 東 京 東 大七四	被注文하り 会科二十銭	分販賣を当けい上在			田の		世界が	アスペラロがある。	無毛可是义是那	間毛が離む是近世兄	の脱毛及毒毛、皮膚病、	耐災に無可能が	けいいき皮を	事上り	毛生引き	1 ' 2	浦築専公	京56府授恩鲁拾品	四物湯	同	六湯、同	床丸	朱丸高	味湯	床 湯 同	第大浦湯 同七	川旦の特製・門別では	2. 藍成州原外川・シュク失いユ 陸續注文式	食	表写 計大 身む	時期	生家に	見提供すりい	元当廉僧へ	記各劑品	れる補薬事門部を富める 多年の 研究 むか	本公司と断	お害毒を受い	博客薬 은治病		THE STATE OF THE S	を見している。	T.		The same	十二十二	10000000000000000000000000000000000000	京京		Bancos - Aren

の野小田中

안주읍내 南警察部의大 0 발가됨는지모르리라더라(평양 엇턴의

수색하

生側應試忌

에서는

は宅難ら如

건의대유의 절대

직도구술시험

本対が以い口目が吹い

시(五日市) 早己のダコネプロ基日 沙里院市

小兄后的巴车巴世中八乙巴西山本

悲境or 培英講習

택으로

작원오후정식교법 회생회

그전대로들듯

명은모나유

洞)のり、こっる。そりすか早 存會) 에서 山郡沙里院面 **省当日心を分(陳情書**

고들고이울펀송려오

圣号(木浦府)吴处5

倉庫の侵入かゆ

可写当京対出る

と か プ の 今 の ス ス め り と な み り 与

해로근조당의 紀丘呀な、平康)口中のストニテの 有의飛行慘事 みな子(工場主

·采访记时起达 소작인在存着 小野的 속히라한김래환 **川基室바닷叶** 立 다 터라 **元叶叶为 葡萄酒的次**合

다른곳수십

東署管內清潔

アントリュース會社京城支店代理

英國總代理店

石汕發動機新着

五百圓

京被府瑞麟洞二六番地

朝鮮與農社質演

支配

Ą

오는이십사일부터

の分別界(廣木)テ수司書会入び入口がら 基をななかの 同王可らみ ロエロらみ で あるずで かららい

正租十石價号

원이 그와가리무리한 돈을주고살수들 업다고 그돈을다시 차져달나는원

기서 눈물겨운 명절 ・秋々

上 此の智中 次の口境無早品

中国司金百十 在是世界中的十 可知由于 各层的全书

コ 正書記書をはるはくこれをの 生む ◆九月十四日

路四丁目3分鐘路四丁

孝橋 5 公廸智洞

かる民义をプロおり

八名人

ひ事个目に次の中でおり出の分本

一洞 樂二濟

樂四洞

州の우리가한香기의と書半野司以◆

長豐

の公理場別

七〇四 村丘田安心の田田

어 면 이

의本社上司坎州七

路元丁目一直

昌信河自四六五番地至一 東大門の分縄路

忠信洞

一番地至四大四番地 崇仁洞八府

七〇一番地

新橋の分季・場別

 \Diamond

升大日

館路五丁目の分類

리의창자를 얼마나 웃는참국인지 그수가얼마인지모른다하며소위명 개되는것이아니라 그번게 말도잘모르는바이다 그런지안해도 안 들이라고하로밤드새일곳이얼성서 할수얼는 여러가지의 무엇이도인맛집바에 거의살이 잘길을 일이어워함한생활시절에 당의집 참이하아 그런한것이 속이었는사실이라십히당우리의 최다로 이와가른 맛해나 실업해서 어린자녀를다리 관한다 대문간에 버린고 분들을롭리는사 함이 또한만라한다 파연이것이우 리의창자를 얼마나 못느라하인지 발달수가 엄마고 청청업시떠내보 내는보모들이 만라하며 갓나은더 보조선 사람이 고본하나 우본사람 時十八 春日的 西里音の名 는이제품는사람들도다하고질기의 아모겠도입다이원에도짜앙이급된 大下하였는것이다 그런나 급단에는고 이상이로든 해가입지는 안됐스나 신인기국파 이밥은고사하고 좀쌀밥도 추석명질이 급단가치속속하고 한 忠臣 인시 어린자녀를 봇들고간장이는 산한정은 엄청다한다 그것 흥미루 ◇问는 신체자란 등하여기며 이보면 지급의우리가 된재지자로 그룹 心語の秘格を出る行かに言に二型 当出叶亚香生 叶墨次〇억 上の別古上小野岩三叶寺口をフル 山村で 七巻の書目と小目の中のシアオ子名のなら見 三日ア

朝鮮人
や

4(朴成玉)(三五)の中か円

皿 伯 別 老 叶 셧 外 計 参 선

全羅北道管内 9 災况 再の知い日か(以来)

伯林和京城引

の手当(獨逸)『우世』のリ는무

ではなる(神維単生総称)

す하け

은

で号 印刻ハな (堤川市場)のダス 십일 오호삼시경에 졸도한병을 窃盗が光景を **小** ひ か ろ サ 向 ▲種別自由者と哲学作文中日刊 田殿隆會)第8世紀の中文はない別ののでも

アスコロロコ(平億基)

십오만

をおむ(洪城郡)の杉田(廣川面)

公君司(湘井里)の 紀五首王中台 種稲や組長の横領 『万司共」世民

▲募集處 京城蓮建涧三二二 賞品可賞狀言授與ないに特別 少年少女의手製品 哲学作文

1、 写到中世の可(白耳義)号

己 (伯林)の分野己叶コ

州村世界每全平至砂의朝王 금은작인에게 沙제 로징수 畜糾技手横領

변인의임의도주 강면회는사정이의하야오는이십일 出る古なら司보言が正(孝昌公普)

의에도 그동리 지춘일차봉추나백 변라(対域)
의에도 그동리 지춘일차봉추나백 변라(対域)
의에도 그동리 지춘일차봉추나백 변라(対域)
의에도 그동리 지춘일차봉추나백 변라(対域)
의에도 그동리 지춘일차봉추나백 변라(対域) 出方上的 召入日 오십 0 日於日日 日当十万里万个即中召请四日为六 ◇◇◇◇◇◇ 료주교당압질가 れ出物品がみ

即)하잇는 모델보5기의장고(倉庫) 務所)로 담기였다더라(부산) 이나의고집되는말을 하였다▲순사에 사회병) 응통 80(宋鳳永) 누사람 인정철범죄與규축 (養鮮犯處罰規 트신사 급질기에서 못될게하면 고의 자작십이일에서 바망치면 明治, 및 에 의하야 부산정·우소 (釜山刑 만이지 그리케심하게 할것이야 무정의 자작십이일에서 바망치면 비용하는 기사 보는 기가 되는 기사 보는 七四人一〇十日日 三岁万年今日 「 ヨガテク世ョカョナ ツニドニ▲上 44 早以「共命七十今回に特奇の泰策振興上助成策으로 特が服備に取費な **本社 10万洋 0 三直輸入 10動力用 異具等 各種 は被急** 級摺機各種中豁位の申請の依から提供を 自三馬力,定價

한州臺灣科도주하다 小当公司巫国 동 व्य 清津駅前 主金寅混 旅 韶

一 は仏皇皇の文章界八の仏をでのをひいのは、第一 四番線)の分割力が立りに置いる。第一 四番線)の分割力が立りに置いる。

外叶コ ▲蓄音影會 會

(新聞電報)量小只に印二零心

이 내용나다 음교 갓다더라

、明己君早(伯林政府)是

利い古子(金馬克)9万以対いてエー 人間とのいめいからいと言い

社匠心子の年出出り心上臣は

年會)の分型は公司の明正に今を「中國」ののでで、「大田県のでは、「大田県のでは、大田県のでは、大田県ので、「大田県ので、「大田県」ので、「大田県」ので、「大田県」ので、「大田県」のでは、「大田県」ので、「大田県」のでは、「大田県」のは、「大田県」のは、「大田県」のは、「大田県」のは、「大田県」のは、「大田県」のは、「大田県」のは、「大田県」のは、「大田県」のは、「田県」のは、「大田県」のは、「大田県」のは、「大田県」のいは、「大田県」のは、「田県」のは、「大田県」のは、「大田県」のは、「大田県」のは、「大田県」のは、「大田県」のは、「田県」のは、「田県」のは、「田県」のは、「田県」のは、「田県」のは、「田県」のは、「田県」のは、「田県」のは、「田県」のは、「田県」のは、「田田県」のは、「田田県」のは、「田田県」のは、「 会写可可见(淑朋女校)吐可分类品 洞)신녀谷小(新女性社)5分に合 49世の年巻八の今のよ(幕松洞) 落音器 曾) 号 BD 口 **시出ると
るく
慶雲** 일반되자

本機に介え可以が、自己の対対の下外は特色の階級機のよけ本機は、「日日の別には、「自己の対対の下外の部の関係のは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本のでは、「日本の

定價二十四圓

新族明指捉機大変也

흘난기게

詳細立案內書志願書沒是 二千台準備定限計立特別大廉價豆販賣計 理想的新發明や稻扱機 州로히나온비

京城府岡崎町朝鮮自鋤車研究所

速成科一月修八十六國二月修九十二國 內容充實以責任養成就時 自 動車 運 轉士養 成

先金必要

世界書

〇總發行所 総分及[丁子] —— 京城、府建路上丁目○陳中美本。全一册定價五十錢,先金必要

世紀現行蹴球法題

コモ

四洮沿線。佐疾

(治家 소작재의(小作爭議)사건으로 가게 얼 등만광주형무소에서 달참

社古、全南)早む士(泐安郡) 암引

암태사건육

小作幹部保釋

此現 行野球 法 誤 〇懷中美本 全一册定價四十錢 先金必要

〇懷中美本 全一册定债四十銭 先金必要

世紀現行庭球法類

三大運動規則書かいみ全・

数社交会見がハミ卒好学勿逸不修御記事 **獎簿記專修學院** 町八九元 京城長公

新學期生徒募集 ■ 學期開始十月六日不同年齡大寶日

梁山郡廳

整整

陽

商會

密陽郡校洞

年久稜滯神楽

同

主任

李喆

喜七

T

绅士

孫

永

密陽支局發展就與鮮日報社

戲慶一銀行支店

馬山線洛東江舞館

お対比のとなる

川波運送店

紳士

朴漢默

紳士

嚴柱和

戲慶一銀行脈所

任

金年淳

馬山線洛東江韓前

新足里脚戲會

清

道

郡

梁

山

変配へ 李源永

一財與株式會社

山藥房

京城鏈路三丁目

一届人士 中国人士

電話一七番

南木壹疋六等手中實打一七等難貨等」所布別疋、四等洋傘景積。 无等一一等中华党里與二等大厦木壹疋三

東京醸造品評會の

紳士

金馹俊

紳士

金炯轍

嵤

淸

道

郡

梁

Щ

評事 器 員校

鉉

三浪津金融組合

京城市楼洞下品面。堅固

吴漢龍

踢

内

熙

· 最高。

保險証

神経持価が

 Θ

金五

清

道

郡

梁山

紳士

裴

永

復

蹑

内

堅

Ma 内 号 や 子 内 身

愛讀諸位清福

紳士

金数培

独门恋

种土

崔

商

翕

祭風郑下東面三與里

梁山

4

自

殷

珪

實業家

協下東面

昌

奎

金

异极 趾竹 转的

岩陽郡下東面三浪里

*

▲요사이부산(釜山) 에는자동차가속력을 다하야시가로도라단

紳士

朴英在

紳士

奭

基

密陽公立農蠶學校

郡守

大活劇の日中全復

▲當九月十四日(日) ●當九月十四日(日) 長司

黎山黎

独门游

紳士

洪

瑛

植

職員

同

니이것이무슨 炒計

淸

道

郡

紳士

朴

紳士

安

永

卨

梁山郡

独门歌

紳士

尹

儀

實際家

崔

琇

紳士

峦

婸

娀

内

密陽邶校洞

가되다십히

되얏스

清 道 梁山 紳士 鄭 寅

表 事務 主持 金忠慶 金景 明鵬寺 弈 图 便

朝鮮日報祉編輯局長 殿甲山青年會長印

住持 金寶 光 和 前然率 陽密

活版印刷 和洋帳簿 紙類文具 密陽印刷號會社 密陽城內

議道 員評

密陽郡丹場面 金

内 院 庵

電光110五 朝鮮劇

郡前 機 守張 密陽郡丹場面 洪 在

圭 三浪津金融組合所

金明玉

紳士 道

鳳

住持 金九 河 馬山線洛東江驛前

大活劇 一 網打塵香 大活劇一網打塵子大活劇一場の一個打塵子

故障の生みの現在修繕中のコロコ祭山下開間海底電線の表入日早日 海底電線故障 淸 道

代表者 森藤幸松

金容禧

電話二〇番 實業家 朴

山梁 通度 寺

馬山線洛東江澤前 九月十一日早日臨時特別公開 地間上十二日中日臨時特別公開

来十月中旬頃の日本全域機造協會 日 健立機造品々評會の對から釜山の 短 分 年 清 酒 端 油 差 出 品 ら ブ 足 動 務 中 可 ジ 中 と 油 で 調 在 準 備 中 の 라 日 中 (釜 山) コ マ ら 現 在 準 備 中 の 라 日 中 (釜 山)

飲式密